

令和7年度

燦然と輝く

受賞される方々



令和8年2月20日

公益財団法人 静岡市スポーツ協会

ごあいさつ



令和7年度静岡市スポーツ協会の表彰式を迎えるにあたり、日頃より本協会の運営に多大なご理解とご協力をいただいております静岡市や加盟団体をはじめとする関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

今年度も、本市のスポーツ界を盛り上げ、あるいは支えてくださった多くの方々が受賞されます。

功労章には、長年にわたり団体の役員としてスポーツの普及・振興に努められた13名の皆様が、優秀指導者章には各競技において選手の育成や指導体制の強化に努めてこられた26名の皆様が、そして優秀選手章、優秀団体章には、全国大会や国際大会において優秀な成績を収められた15名の選手と3つの団体の皆様が受賞されます。

受賞者の皆様が重ねてこられた努力に敬意を表しますとともに、このたびの受賞を心よりお慶び申し上げます。今後も、それぞれのお立場で研鑽を積まれ、本市スポーツの振興、発展にご尽力くださいますようお願い申し上げます。

今年は、冬季オリンピック・パラリンピックを皮切りに、ワールド・ベースボール・クラシック、サッカーワールドカップなどのビッグイベントが開催されます。また、9月には、アジア競技大会が32年ぶりに日本で開催されます。愛知県名古屋市をメイン会場に、静岡県内でも水泳(アーティスティックスイミング)、サッカー、自転車競技(トラック)の3種目が実施される予定で、アジアのトップ選手の真剣勝負を間近に見ることが出来ます。

本市においては、清水エスパルスをはじめとした8つのホームタウンチームの更なる活躍が期待されます。地元チームの活躍は、市民に希望と勇気を与え、私たちの日々の暮らしに豊かさをもたらしています。

本協会は、「スポーツの普及・振興」「市民の健康増進」を主な目的として、スポーツ施設の管理運営、スポーツ教室や加盟団体が主管する大会の実施など、スポーツに参加する機会を様々な形で市民の皆様に提供しております。近年は、スポーツそのものの価値や取り巻く環境が大きく変化していますが、スポーツを推進する公益団体として、時流やニーズを捉えた事業を今後も実施してまいります。

結びに、皆さまの益々のご活躍とご健勝をお祈りいたしますとともに、引き続き本協会へのご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年2月20日

公益財団法人静岡市スポーツ協会
会長 小長谷重之

功 劳 章

功 勞 章



(公財) 第 183 号

金 田 紳 一 郎

静岡市剣道連盟

静岡市剣道連盟 理事 平成 27 年 4 月 ～ 平成 31 年 3 月
静岡市剣誠会 代表 昭和 50 年 4 月 ～ 現 在

昭和 52 年に静岡刑務所へ入職後、同剣道部の部員として全国レベルの大会に多数出場し、優秀な成績を収めた。昭和 62 年からは剣道部監督として選手の指導にあたり、平成 20 年までの長きにわたり、多くの優秀な剣士を育成した。

また、静岡市剣誠会においては、長年にわたり小・中学生の指導に尽力するとともに、昭和 50 年からは代表として組織運営を担い、青少年の健全な育成と地域における剣道の普及振興に貢献している。

平成 10 年からは、静岡市中央体育館および東部体育館剣道教室の指導員として、現在に至るまで幅広い年代の剣士に対し、熱意ある指導を継続している。

さらに、平成 27 年から平成 31 年までの間、静岡市剣道連盟理事を務め、連盟行事の運営や審査・審判員の育成などを通じて、剣道の普及と連盟の発展に大きく寄与した。

平成 8 年からは、県内の高齢剣士による稽古会「素交会（そこうかい）」の事務局長を務め、会の活性化に取り組むとともに、高齢者剣士の健康増進と親睦の場づくりにも尽力している。

これら長年にわたる剣道指導と普及活動を通じて、静岡市剣道界の発展に大きく貢献している。

功 勞 章



(公財) 第 184 号

齋 藤 誠

静岡市サッカー協会

静岡市サッカー協会 副 会 長 平成 17 年 4 月 ～ 令和 6 年 3 月
(一財)静岡県サッカー協会 常 務 理 事 平成 14 年 4 月 ～ 平成 22 年 3 月

長年にわたり静岡市におけるサッカー協会運営の第一線で活動し、地域サッカーの基盤づくりに尽力してきた。清水サッカー協会では平成 6 年以降、副理事長、理事、副会長を歴任し、令和 6 年からは常任理事として、各種大会の円滑な運営や組織体制の整備に携わり、安定した協会運営を支えている。

また、(一財)静岡県サッカー協会中東部支部においては、副支部長、支部長を経て、現在は副会長として活動しており、県協会と支部、さらには各地域協会との間に立ち、調整役として企画立案や運営全般に深く関与してきた。その調整力と実行力は、支部活動の活性化と継続的発展に大きく寄与している。

さらに、(一財)静岡県サッカー協会においても、常務理事および理事として長年にわたり県全体のサッカー振興と組織運営に携わり、競技環境の整備や事業推進に尽力してきた。

加えて、静清合併に伴う新たな静岡市サッカー協会の始動にあたっては、前年の準備段階から規約作成などに深く関与し、葵区・駿河区・清水区が連携してサッカー活動を推進する現在の協会体制の礎を築いた。その後も理事、副会長として運営に携わり、地域全体を見据えた視点で「サッカーのまち静岡市」の発展に大きく貢献している。

功 勞 章



(公財) 第 185 号

杉 山 勉

静岡市水泳協会

静岡市水泳協会 会 長 令和 5 年 4 月 ~ 現 在
〃 理 事 長 令和 3 年 4 月 ~ 令和 5 年 3 月

昭和 52 年より静岡スイミングスクール（現・スポーツクラブセイシン）にて水泳指導を開始し、以降 40 年以上にわたり、幼児から高齢者に至るまで幅広い年齢層への指導に携わってきた。指導初期の約 10 年間は選手の強化育成に力を注ぎ、全国ジュニアオリンピックをはじめとする全国大会への出場選手を多数輩出した。

昭和 60 年からは静岡市水泳協会の活動にも参画し、常務理事、事務局長、副理事長、理事長を経て、現在は会長として協会の運営に尽力している。選手育成のみならず、競技大会においては運営の中核を担うなど、多方面にわたり静岡市の水泳事業に貢献を続けている。

特に指導者の養成に注力し、平成 21 年から平成 28 年にかけては静岡県水泳連盟普及委員長を務め、指導者の資質と技術の向上を図り、多くの水泳指導員を育成した。また、現在も静岡市学校プール監視員講習会の講師として、水泳指導環境の整備と安全推進に寄与している。

長年の実績と人望を背景に、令和 7 年からは静岡県水泳連盟理事長に就任し、県内水泳界のさらなる成長と発展に尽力している。

功 勞 章



(公財) 第 186 号

飯 田 誠

静岡市ソフトテニス協会

清水市中学校体育連盟 部 長 昭和 57 年 4 月 ~ 平成 5 年 3 月
ソフトテニス部
市内中学校ソフトテニス部 顧問 他 昭和 57 年 4 月 ~ 現 在

昭和 57 年に清水市立第七中学校ソフトテニス部の顧問に就任して以来、静岡地区・清水地区の中学校において男女ソフトテニス部の顧問、副顧問を務め、長年にわたり中学生への指導に情熱を注いできた。

競技力の向上と裾野の拡大を目指した取り組みにより、顧問として携わったすべての中学校を県大会出場へと導き、特に清水第六中学校では女子ソフトテニス部が県大会ベスト 8 に入賞するなど、優れた実績を残している。

技術指導のみならず、礼儀や規律を重んじた教育方針は、生徒からの信頼と敬愛を集め、豊かな人間形成にも寄与している。

また、昭和 57 年 4 月から平成 5 年 3 月までの 11 年間、旧清水市中学校体育連盟ソフトテニス部部長を務め、地域のジュニア世代の競技力向上に大きく貢献した。退職後も外部顧問として清水飯田中学校で指導を継続しており、現在に至るまで青少年の育成に尽力し続けている。

功 勞 章



(公財) 第 187 号

高 瀬 裕 治

静岡市テニス協会

静岡市テニス協会 委員長 平成 12 年 4 月 ～ 平成 18 年 3 月
ジュニア委員会
日本プロテニス協会 テスター・主任講師 平成 14 年 4 年 ～ 平成 24 年 3 月

昭和 53 年、日本プロテニス協会において県内初となるプロコーチの認定を受け、指導者としての活動を一層充実させた。また、平成 14 年から、テスターおよび主任講師を歴任し、県内外を問わず国内のプロテニス指導者の育成に尽力してきた。

平成 3 年の「'91 静岡総体 (インターハイ)」および平成 15 年の「NEW!!わかふじ国体」に際しては、強化コーチとして県内選手の育成および強化指導に携わり、大会に向けた競技力向上に貢献した。

また、静岡県内で初となる日本テニス協会公認大会を創設し、その後、同大会を国際大会へと発展させるなど、国内の若手選手が世界へ羽ばたくための登竜門として育て上げてきた。毎年、県内の優秀なジュニア選手に主催者推薦として出場機会を提供するとともに、20 歳以下の若手選手を対象とした予選会を設けるなど、競技全体の底上げにも取り組んできた。ジュニア指導においては、全国大会優勝者をはじめ、多くの全国大会で活躍する選手を輩出しており、現在も地域においてジュニア選手の育成に携わっている。

これら長年にわたる指導・育成および大会運営への取り組みを通じて、静岡市内外におけるテニス競技の普及と発展に大きく貢献している。

功 勞 章



(公財) 第 188 号

小 西 正 夫

静岡市バレーボール協会

静岡市バレーボール協会	常 任 理 事	平成 7 年 4 月 ~ 現	在
〃	事 務 局 長	平成 29 年 4 月 ~ 現	在

昭和 62 年 4 月、静岡市バレーボール協会に入会し、審判部に所属して審判員としての活動を開始した。以後、着実に実績を重ね、副部長を務めるなど、審判部門の発展に寄与した。

審判員としての活動に加え、協会運営にも積極的に携わり、平成 3 年から理事を務めたのち、これまでの実績が評価され、平成 7 年 4 月には常任理事に就任した。現在に至るまで、組織運営の中核として協会活動を支えている。

さらに、総務部長や事務局長を歴任し、令和 5 年からは普及指導委員長を兼務するなど、多方面にわたる業務を担い、協会の円滑な運営と発展に大きく貢献している。

指導面においては、静岡市南部体育館バレーボール教室の指導を長年にわたり継続しており、その指導力の高さは広く認められている。

また、家庭婦人カテゴリでは二つのチームの監督を務め、それぞれを優秀な成績へと導くなど、指導力に加え、チームをまとめ上げる統率力も高く評価されている。

自身もソフトバレーボール選手として全国大会に 10 回出場した実績を有し、その模範的な姿勢と、長年にわたる競技・指導・運営への取り組みを通じて、静岡市バレーボール界の振興と発展に大きく貢献している。

功 勞 章



(公財) 第 189 号

内 野 吉 博

静岡市ソフトボール協会

静岡市ソフトボール協会 副 理 事 長 平成 28 年 2 月 ～ 現 在
〃 常 任 理 事 平成 20 年 2 月 ～ 平成 28 年 1 月

選手としてクラブチームで活躍する傍ら、公益財団法人日本ソフトボール協会公式記録員の資格を取得し、平成 4 年に静岡市ソフトボール協会記録委員会に所属した。以後、記録員としての活動を本格的に開始し、協会の中心事業である加盟チームによるリーグ戦では、年間を通じて全試合の記録を正確かつ詳細に整理し、競技運営の基盤を支える存在として尽力している。

平成 15 年には理事に就任、平成 20 年からは常任理事、さらに平成 28 年からは副理事長として、協会運営の中心的な役割を担っている。

現在は、記録委員会と審判委員会を統括し、指導的立場として両委員会を牽引する一方、自らも記録員として現場で活動し続けている。また、静岡県大会への派遣記録員としても精力的に取り組み、県協会の運営にも寄与している。

さらに、静岡県ソフトボール協会記録副委員長として後進の育成にも力を注いでおり、その豊富な経験と実行力により、今後ますますの活躍が期待されている。

功 勞 章



(公財) 第 190 号

山 本 文 明

静岡市体操協会

静岡市体操協会 会 長 令和 7 年 4 月 ~ 現 在
〃 理 事 長 平成 30 年 4 月 ~ 令和 7 年 3 月

中学・高校・大学を通じて体操部に所属し、選手として活躍した。大学卒業後は教職に就く傍ら、競技を通じて得た知識と技術を次世代に伝えるべく、各種競技会での審判活動に積極的に取り組み、現在も継続している。

また、静岡市スポーツ協会主催の小中学生を対象とした体操教室では、競技未経験の子どもたちにも楽しみながら基礎技術を習得させることができるよう、指導法を工夫しながら熱心に指導を行った。

その後、静岡市体操協会の役員に就任し、年 2 回開催されるジュニア体操普及認定会の運営を担い、競技力の向上と選手育成に貢献してきた。

平成 30 年からは理事長として協会活動全般の推進に尽力し、会議の運営や競技会の実施体制の整備において、会員と連携を図りながら円滑な運営に努めた。

令和 7 年には会長に就任し、協会を取り巻く環境の変化を踏まえながら、静岡市体操界のさらなる発展に向けて精力的に取り組んでいる。

功 勞 章



(公財) 第 191 号

堀 川 博 明

静岡市空手道連盟

日本空手道連合会 副 会 長 平成 31 年 4 月 ～ 現 在
清水市空手道連盟 理 事 長 平成 3 年 4 月 ～ 平成 9 年 4 月

昭和 48 年 5 月、清水市北脇（現・静岡市清水区）に「泊親会清水道場」を開設し、以来、長年にわたり空手道の指導と普及に尽力してきた。小学生から成人まで幅広い世代を指導し、全国大会優勝者を多数輩出している。

また、(公財) 全日本空手道連盟のナショナルチームにもこれまで 11 名の選手を送り出すなど、全国トップレベルで活躍する選手の育成に大きく貢献し、現在も門下生は全国各地で高い評価を受けながら活躍を続けている。

競技団体の運営においても要職を歴任し、平成 3 年には清水市空手道連盟（現・静岡市清水区空手道連盟）の理事長に就任した。さらに、平成 15 年の静清連盟合併に伴い、静岡市空手道連盟理事長を務め、組織体制の整備と円滑な運営に尽力した。

平成 14 年からは一般社団法人静岡県空手道連盟理事長として県内空手道界を牽引し、平成 15 年の第 58 回国民体育大会では、県代表チームを総合優勝へと導いた。その後も県連盟の要職を通じて後進の育成と競技力向上に力を注いでいる。

現在は一般社団法人静岡県空手道連盟会長および日本空手道連合会副会長として、競技の普及と組織運営の両面から空手道界の発展に寄与しており、長年にわたる功績は極めて大きい。

功 勞 章



(公財) 第 192 号

井 原 猛

静岡市合気道連盟

静岡市合気道連盟 会 長 平成 30 年 4 月 ～ 現 在
〃 副 会 長 平成 12 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月

昭和 50 年に静岡市民体育館合気道教室へ入会し、「継続は力なり」をモットーに稽古に励んできた。昭和 54 年 4 月からは教室指導員として後進の指導に携わり、副主任指導員を経て、平成 5 年には静岡市南部体育館合気道教室の主任指導員に就任した。

その後、静岡市合気道連盟の理事、副会長を歴任し、平成 30 年からは会長として合気道の普及と連盟運営に尽力している。会長就任後は、従来中学生以上を対象としていた教室入会について、小学生からの受け入れを提案し実現させるなど、より幅広い年齢層への普及に取り組んできた。

また、隔週日曜日に未経験者を対象とした合気道体験会を開催し、合気道に親しむきっかけづくりに努めている。さらに、毎年、東京の合気道指導者やフランスをはじめとする海外の合気道指導者との交流会を実施し、技術力の向上と指導内容の充実を図っている。

このほか、民放テレビに出演して合気道の護身術を披露するなど、市民への周知と理解促進に貢献してきた。加えて、静岡市立大里中学校における放課後活動の指導や、静岡市生涯学習センターでの護身術講座の講師を務めるなど、さまざまな場を通じて合気道の普及に積極的に取り組んでいる。

これら長年にわたる指導および普及活動を通じて、静岡市における合気道の発展に大きく貢献している。

功 勞 章



(公財) 第 193 号

亀 山 瑛 子

静岡市武術太極拳連盟

静岡市武術太極拳連盟	理 事	平成 16 年 4 月 ~ 現	在
太極拳普及協会	副 理 事 長	令和 7 年 4 月 ~ 現	在

平成 6 年に太極拳普及協会へ入会して以来、競技の普及と発展に尽力してきた。平成 11 年からは、静岡市生涯学習センターをはじめ、市内体育館等の地域施設で太極拳の指導を継続しており、長年にわたって地域に根ざした活動を展開している。

日本武術太極拳連盟公認 A 級指導員の資格を有し、静岡県太極拳連盟から試験検定員を委嘱されているほか、公認審判員としても競技運営に貢献している。また、日本連盟の最高位である五段の資格も取得し、その高い技能と指導力は広く認められている。

熱心かつ温厚な人柄で生徒との信頼関係も厚く、その指導のもとで資格取得や大会出場に挑戦する者も増えるなど、競技の裾野拡大にも大きく寄与している。

また、競技者としても活躍し、これまでに「ねんりんピック静岡 2006」および「ねんりんピック鹿児島 2008」に静岡市代表として出場したほか、令和 7 年度には香港で開催された国際大会にも出場し、優れた成績を収めている。

現在は、太極拳普及協会副理事長および静岡市武術太極拳連盟理事、静岡県武術太極拳連盟監事などの要職を務め、競技の普及と組織運営の両面において尽力しており、今後もなお一層の活躍が期待されている。

功 勞 章



(公財) 第 194 号

榎 本 修 三

静岡市グラウンド・ゴルフ協会

静岡市グラウンド・ゴルフ協会 会 長 平成 27 年 4 月 ～ 平成 31 年 4 月
〃 事務局長 平成 18 年 4 月 ～ 平成 27 年 3 月

平成 13 年に静岡市グラウンド・ゴルフ協会与一支部に加入して以来、競技の普及と地域への定着に力を注いできた。翌年からは支部役員として活動を開始し、平成 17 年には協会理事に就任した。指導力と行動力に加え、的確な運営手腕が認められ、平成 18 年 4 月からは事務局長として組織の運営全般に尽力した。

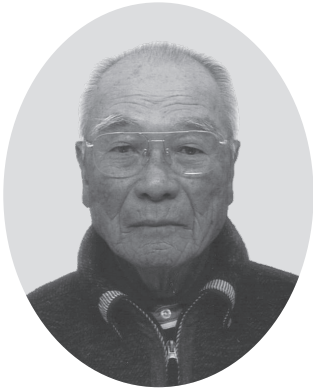
事務局長在任中には、全国大会や県大会、協賛企業との交流大会などの企画・募集・運営を担い、関係資料の作成や管理も行うなど、多岐にわたる業務を的確に遂行した。また、関連団体との連携にも努め、支援体制の構築にも大きく貢献した。

平成 27 年から平成 31 年までは協会会長を務め、技術やルールの指導を通じて競技力の向上を図り、競技の魅力を広く発信することで、高齢者の健康長寿の推進にも寄与してきた。

さらに、平成 21 年からは松富スポーツ広場の開設に伴い、体育施設指導員として管理・整備にあたり、令和 7 年 3 月まで地域スポーツ環境の維持と向上に貢献した。

現在では多くの高齢者がグラウンド・ゴルフを楽しむようになり、その普及と発展に果たした影響と功績は非常に大きなものとなっている。

功 勞 章



(公財) 第 195 号

植 田 收 實

静岡市ターゲット・バードゴルフ協会

静岡市ターゲット・バードゴルフ協会 副会長 平成 17 年 4 月 ～ 現 在

平成 17 年から競技を始めるとともに、同年、静岡市ターゲット・バードゴルフ協会副会長に就任し、競技の普及と発展に積極的に取り組んできた。

平成 18 年の「ねんりんピック静岡 2006」、平成 22 年の「全国レクリエーション大会 in 静岡」においても、関係者と綿密な調整を重ねながら大会開催に尽力し、全国の愛好者の親睦と交流の促進に大きく貢献した。

さらに、他県の愛好者との交流を目的として、山梨県・神奈川県・静岡県による三県交流大会を提案し、平成 24 年から現在に至るまで持ち回り開催により大会を継続している。

活動拠点である東新田ターゲット・バードゴルフ場においては、コースおよび周辺環境の整備に率先して取り組み、会員とともに年間を通じて草刈りや維持管理を行うなど、利用環境の向上に尽力してきた。

令和 4 年 9 月、台風 15 号によりコース設備や備品が流失する被害を受けた際には、発災直後から復旧作業を主導し、会員への呼びかけによる整備作業や募金活動を実施するなど、早期復旧に大きく寄与した。

また、日本ターゲット・バードゴルフ協会認定員として、静岡市内外において講習会を開催するなど、地域に根ざした普及活動を継続して行っている。

これらの行動力と献身的な取り組みは、地域スポーツの振興とターゲット・バードゴルフの定着において、極めて大きな功績となっている。

優秀指導者章

優秀指導者章



(公財) 第 401 号

矢代哲子

静岡市弓道連盟

静岡市弓道連盟
清水弓道会支部

副支部長

令和 2 年 4 月 ~ 現

在



(公財) 第 402 号

吉留秀俊

静岡市剣道連盟

静岡市剣道連盟

理事

令和 2 年 4 月 ~ 現

在



(公財) 第 403 号

天野正明

静岡市サッカー協会

(一財) 静岡県サッカー協会
中東部支部キッズ委員会

副委員長

平成 15 年 4 月 ~ 現

在

優秀指導者章



(公財) 第 404 号

岡 島 弘 高

静岡市サッカー協会

静岡学園中学サッカー部 監 督 平成 17 年 4 月 ～ 現 在



(公財) 第 405 号

伊 藤 路 照

静岡市柔道連盟

静岡市柔道連盟 教室指導員 平成 18 年 4 月 ～ 現 在



(公財) 第 406 号

佐 野 宏 明

静岡市柔道連盟

静岡市柔道連盟 教室指導員 平成 15 年 4 月 ～ 現 在

優秀指導者章



(公財) 第 407 号

山下 幸穂

静岡市水泳協会

静岡市水泳協会 理事 平成 31 年 4 月 ~ 現在



(公財) 第 408 号

倉田 行悠

静岡市水泳協会

静岡市水泳協会 理事 平成 29 年 4 月 ~ 現在



(公財) 第 409 号

白鳥 竜二

静岡市ソフトテニス協会

静岡市ソフトテニス協会 常任理事 平成 25 年 4 月 ~ 平成 30 年 3 月

優秀指導者章



(公財) 第 410 号

福岡 三 雄

静岡市テニス協会

静岡市テニス協会
ジュニアテニススクール

コ ー チ

平成 15 年 4 月 ~ 現

在



(公財) 第 411 号

樋口 好 央

静岡市テニス協会

静岡ウインビレッジ
テニス倶楽部

ヘッドコーチ

平成 7 年 12 月 ~ 現

在



(公財) 第 412 号

杉 山 豊

静岡市バスケットボール協会

静岡市バスケットボール協会

理 事

平成 31 年 4 月 ~ 令和 7 年 3 月

優秀指導者章



(公財) 第 413 号

齋藤正文

静岡市バスケットボール協会

静岡市バスケットボール協会 理事 平成 22 年 3 月 ~ 現在



(公財) 第 414 号

小泉好衛

静岡市バレーボール協会

静岡市バレーボール協会 会長 令和 7 年 4 月 ~ 現在



(公財) 第 415 号

持山徹

静岡市バレーボール協会

静岡市バレーボール協会 常任理事 令和 7 年 4 月 ~ 現在

優秀指導者章



(公財) 第 416 号

永 田 雅 路

静岡市ラグビーフットボール協会

静岡市ラグビーフットボール協会 理事 平成 22 年 4 月 ～ 現 在



(公財) 第 417 号

西 井 勝 章

静岡市陸上競技協会

静岡市陸上競技協会 理事 平成 27 年 4 月 ～ 現 在



(公財) 第 418 号

関 口 哲 矢

静岡市スケート協会

静岡市スケート協会 理事 平成 20 年 4 月 ～ 現 在

優秀指導者章



(公財) 第 419 号

中 村 友 彦

静岡市体操協会

久米体操クラブ 指導員 平成 10 年 4 月 ~ 現 在



(公財) 第 420 号

村 松 麻 衣 子

静岡市体操協会

リボン新体操クラブ コーチ 平成 21 年 9 月 ~ 現 在



(公財) 第 421 号

廣 田 治 俊

静岡市空手道連盟

静岡市空手道連盟 理事 令和 7 年 10 月 ~ 現 在

優秀指導者章



(公財) 第 422 号

鷺野 純

静岡市空手道連盟

静岡市空手道連盟 副理事長 令和 7 年 7 月 ~ 現在



(公財) 第 423 号

小澤 剛

静岡市合気道連盟

静岡市合気道連盟 理事 令和 2 年 4 月 ~ 現在



(公財) 第 424 号

伴野 加代子

静岡市なぎなた連盟

静岡市なぎなた連盟 理事 平成 31 年 4 月 ~ 現在

優秀指導者章



(公財) 第 425 号

伊藤 知香子

静岡市武術太極拳連盟

静岡市武術太極拳連盟 理事 平成 26 年 5 月 ~ 現 在



(公財) 第 426 号

大藏 正勝

静岡市グラウンド・ゴルフ協会

静岡市グラウンド・ゴルフ協会 事務局長 平成 30 年 4 月 ~ 令和 3 年 3 月

優 秀 選 手 章

優 秀 選 手 章

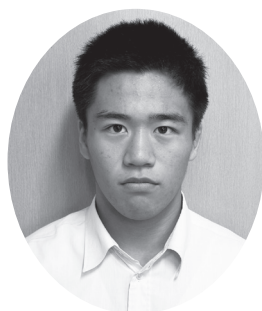


(公財) 第 141 号

酒 井 藍 莉

静岡市サッカー協会

大 会 名 東京 2025 デフリンピック (サッカー)
開 催 日 令和 7 年 11 月 14 日～25 日
会 場 ナショナルトレーニングセンター Jヴィレッジ (福島県双葉郡)
成 績 女子 準優勝



(公財) 第 142 号

川 合 遼

静岡市柔道連盟

大 会 名 令和 7 年度 全国高等学校総合体育大会 (柔道)
開 催 日 令和 7 年 8 月 13 日～17 日
会 場 ジップアリーナ岡山 (岡山県岡山市)
成 績 男子個人戦 81kg 級 優勝

優 秀 選 手 章



(公財) 第 143 号

岩 本 幸 弘

静岡市水泳協会

大 会 名 第 37 回 全国健康福祉祭「ねんりんピック岐阜 2025」(水泳)
開 催 日 令和 7 年 10 月 18 日～20 日
会 場 岐阜メモリアルセンター 長良川スイミングプラザ (岐阜県岐阜市)
成 績 男子 60 歳～64 歳 25m バタフライ 1 位
男子 60 歳～64 歳 50m 自由形 1 位



(公財) 第 144 号

小 林 佐 千 子

静岡市水泳協会

大 会 名 第 37 回 全国健康福祉祭「ねんりんピック岐阜 2025」(水泳)
開 催 日 令和 7 年 10 月 18 日～20 日
会 場 岐阜メモリアルセンター 長良川スイミングプラザ (岐阜県岐阜市)
成 績 女子 60 歳～64 歳 25m 自由形 1 位
女子 60 歳～64 歳 50m 背泳ぎ 1 位

優 秀 選 手 章



(公財) 第 145 号

望 月 絹 子

静岡市水泳協会

大 会 名 第 79 回 国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」(競泳)
開 催 日 令和 7 年 9 月 13 日～15 日
会 場 インフロニア草津アクアティクスセンター (滋賀県草津市)
成 績 成年女子 400m 自由形 1 位 【大会新記録】



(公財) 第 146 号

山 田 昭 仁

静岡市卓球協会

大 会 名 第 8 回 全日本ラージボール卓球選手権大会
開 催 日 令和 7 年 7 月 11 日～13 日
会 場 あなぶきアリーナ香川 (香川県高松市)
成 績 男子シングルス 60 優勝

優 秀 選 手 章



(公財) 第 147 号

掛 川 紗 希

静岡市陸上競技協会

大 会 名 第 41 回 U20 日本陸上競技選手権大会
開 催 日 令和 7 年 9 月 27 日～28 日
会 場 静岡県草薙総合運動場 (静岡県静岡市)
成 績 U20 女子 走高跳 1 位



(公財) 第 148 号

松 下 碩 斗

静岡市陸上競技協会

大 会 名 第 79 回 国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」(陸上競技)
開 催 日 令和 7 年 10 月 3 日～7 日
会 場 平和堂 HATO スタジアム (滋賀県彦根市)
成 績 少年男子 B 100m 1 位

優 秀 選 手 章



(公財) 第 149 号

小 島 万 記

静岡市空手道連盟

大 会 名 日本スポーツマスターズ 2025 愛媛大会 (空手道)
開 催 日 令和 7 年 9 月 20 日～22 日
会 場 愛媛県武道館 (愛媛県松山市)
成 績 女子組手 3 部 優勝



(公財) 第 150 号

寺 尾 悠 生

静岡市アーチェリー協会

大 会 名 2025 年 全日本小中学生アーチェリー大会
開 催 日 令和 7 年 9 月 20 日～21 日
会 場 つま恋リゾート彩の郷 (静岡県掛川市)
成 績 RC18m 男子 1 位

優 秀 選 手 章



(公財) 第 151 号

松 岡 健 心

静岡市馬術連盟

大 会 名 第 42 回 全日本ジュニア馬場馬術大会 2025
開 催 日 令和 7 年 9 月 20 日～21 日
会 場 JRA 馬事公苑 (東京都世田谷区)
成 績 ジュニアライダー馬場馬術選手権 1 位



(公財) 第 152 号

浅 川 萬 寛

静岡市馬術連盟

大 会 名 第 49 回 全日本ジュニア障害馬術大会 2025
開 催 日 令和 7 年 9 月 13 日～15 日
会 場 御殿場市馬術・スポーツセンター (静岡県御殿場市)
成 績 チルドレンライダー選手権 (第 1 ラウンド) 1 位

優 秀 選 手 章



(公財) 第 153 号

松 岡 心 海

静岡市馬術連盟

大 会 名 第 42 回 全日本ジュニア馬場馬術大会 2025
開 催 日 令和 7 年 9 月 20 日～21 日
会 場 JRA 馬事公苑 (東京都世田谷区)
成 績 チルドレンライダー馬場馬術選手権 1 位



(公財) 第 154 号

永 野 照 男

静岡市グラウンド・ゴルフ協会

大 会 名 第 37 回 全国健康福祉祭「ねんりんピック岐阜 2025」 (グラウンド・ゴルフ)
開 催 日 令和 7 年 10 月 19 日～20 日
会 場 笠松町多目的運動場 (岐阜県羽島郡)
成 績 男性の部 優勝

優 秀 選 手 章



(公財) 第 155 号

増 田 祥 大

静岡市ウエイトリフティング協会

大 会 名 令和 7 年度 全国高等学校総合体育大会 (ウエイトリフティング)
開 催 日 令和 7 年 8 月 8 日～11 日
会 場 米子コンベンションセンター (鳥取県米子市)
成 績 男子 61kg 級 スナッチ競技 1 位

大 会 名 第 79 回 国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」 (ウエイトリフティング)
開 催 日 令和 7 年 10 月 3 日～7 日
会 場 滋賀県立安曇川高等学校体育館 (滋賀県高島市)
成 績 少年男子 61kg 級 スナッチ競技 1 位
トータル 1 位

優 秀 团 体 章

優 秀 団 体 章

(公財) 第 23 号

静岡学園中学サッカー部

静岡市サッカー協会



監	督	岡島弘高
選	手	秋山奏翼、北村 岬、山田栞汰、小池望良、山崎心翔、 三保琥太郎、宮坂脩斗、亀川 潤、古澤 樹、吉澤 心、 樋渡悠馬、中山叶翔、西谷朱雀、木原結大、山田優志、 石川貴久、大木琉生、佐野天空、平松 晃、河野夏雙
大	会	名 令和7年度 全国中学校体育大会 (サッカー)
開	催	日 令和7年8月17日~22日
会	場	いちご宮崎新富サッカー場 (宮崎県児湯郡)
成	績	優勝

優秀団体章

(公財) 第24号

静岡市水泳協会チーム (280歳以下フリーリレー)

静岡市水泳協会



監	督	清 涉
選	手	小林佐千子、望月さか江、岩本幸弘、古川 晶
大	会	第37回 全国健康福祉祭「ねんりんピック岐阜2025」(水泳)
開	催	日 令和7年10月18日~20日
会	場	岐阜メモリアルセンター 長良川スイミングプラザ (岐阜県岐阜市)
成	績	混合 280歳以下 4×25mフリーリレー 1位

優秀団体章

(公財) 第25号

泊親会清水道場

静岡市空手道連盟



監	督	堀川敬吾
選	手	近藤舞桜、板野朱花、杉山唯愛、原田心花
大	会	名 第33回 全国中学生空手道選手権大会
開	催	日 令和7年8月15日～17日
会	場	長野市若里多目的スポーツアリーナ（長野県長野市）
成	績	女子団体組手 優勝